

○倉敷市母子生活支援施設条例施行規則

昭和46年9月28日

規則第71号

改正 昭和47年6月28日規則第91号

昭和48年3月30日規則第12号

昭和49年4月30日規則第37号

昭和50年10月8日規則第70号

昭和58年6月30日規則第40号

平成7年6月30日規則第47号

平成9年12月24日規則第94号

〔この改正で題名改正〕

平成15年3月31日規則第39号

平成25年4月1日規則第52号

(趣旨)

第1条 この規則は、倉敷市母子生活支援施設条例(昭和42年倉敷市条例第45号。以下「条例」という。)の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(定員)

第2条 母子生活支援施設(以下「施設」という。)の入所世帯は、20世帯とする。

(入所者の努力義務)

第3条 入所者は、共同生活の秩序を保ち、生活の向上と児童の健全な育成に努めるとともに、施設の職員及び入所決定を行った社会福祉事務所と積極的な関わりを持つことにより、在所中に自立できるよう努めなければならない。

(条例第6条の規定による退所)

第4条 市長は、条例第6条の規定により入所者を退所させるときは、所定の退所決定通知書により通知するものとする。

(臨時宿泊等の許可)

第5条 条例第10条ただし書の規定により臨時宿泊等の許可を受けようとする入所者は、市長に所定の臨時宿泊等許可願を提出しなければならない。

2 市長は、前項の臨時宿泊等許可願の提出があったときは、これを審査し、適当と認めると

きは、入所者に所定の臨時宿泊等許可書を交付するものとする。

(模様替え等の許可)

第6条 条例第11条ただし書の規定により模様替え等の許可を受けようとする入所者は、所定の許可願を市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の許可願の提出があったときは、これを審査し、適当と認めるときは、入所者に所定の許可書を交付するものとする。

(その他)

第7条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和47年6月28日規則第91号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和48年3月30日規則第12号)

この規則は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則 (昭和49年4月30日規則第37号抄)

(施行期日)

1 この規則は、昭和49年5月1日から施行する。

附 則 (昭和50年10月8日規則第70号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和58年6月30日規則第40号)

この規則は、昭和58年7月1日から施行する。

附 則 (平成7年6月30日規則第47号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成9年12月24日規則第94号)

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則 (平成15年3月31日規則第39号)

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則 (平成25年4月1日規則第52号)

この規則は、公布の日から施行する。

